

製品名: リン酸化 Nrf2 (Ser40) ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe03900

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 68 kDa; Observed MW: 90 kDa

抗原情報

遺伝子名	NFE2L2
別名	NFE2L2; NRF2; Nuclear factor erythroid 2-related factor 2; NF-E2-related factor 2; NFE2-related factor 2; HEBP1; Nuclear factor; erythroid derived 2; like 2
遺伝子 ID	4780
SwissProt ID	Q16236
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

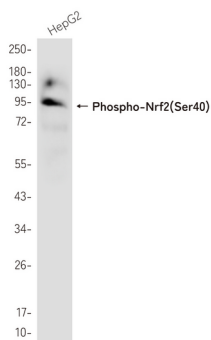
背景

標的遺伝子のプロモーター領域にある抗酸化応答 (ARE) エlementに結合する転写活性化因子。酸化ストレスに応答した遺伝子の協調的な上方制御に重要である。β グロビン遺伝子座制御領域の過感受性部位 2 のエンハンサー活性を媒介することにより、β グロビンクラスター遺伝子の転写活性化に関与している可能性がある。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



Phospho-Nrf2 (Ser40) 抗体を使用した HepG2 溶解物中の Phospho-Nrf2 (Ser40) のウエスタン プロット分析。